体育祭 ～ぶっとべ～

競技結果得点表

種目	白 1年1組	白 2年1組	白 3年1組	紅 1年2組	紅 2年2組	紅 3年2組
障害物競走	30点	40点	20点	10点	20点	40点
バトルロープ	10点	40点	0点	20点	30点	50点
ホームルーム対抗リレー	40点	5点	30点	20点	10点	50点
追いかけ玉入れ	30点	0点	15点	0点	0点	10点
大玉転がし	10点			30点		
バリケーン	20点			10点		
タイヤひっぱり	80点			65点		
借り人競争	27点	44点	48点	13点	24点	54点
各ホームルーム合計点	145点	138点	137点	63点	70点	212点
ホームルーム順位	2位	3位	4位	6位	5位	1位
総合得点	530点			470点		

白組　総合優勝!!

＜発行＞
令和3年7月21日
青森県立
六ヶ所高等学校PTA
広報委員会

蒼茫

運動部活動　～先輩から後輩達へ～

硬式野球部　橋本　亮汰

私は野球部の部員として活動してきました。この六ヶ所高校野球部をまとめるのはとても苦労しました。最初は選手に指示を出してもうまくいかなくて、この一点張りでチームはまとまらずに苦しんでいました。そこから練習もあるにつれ、今の野球部は完全にまとまっていると言えません。が、確実に成長しています。

私は、この野球部でまとめる難しさを学びました。

最後に、二年生にこの言葉を贈ります。

「夢見ることができればそれは実現できる」

バレーボール部　菊池　瀧音

私は三年間の部活動を通して、仲間の大切さを学び、練習できる環境があることは恵まれているということを改めて感じました。バレーボールは六人で戦う団体競技であるため、仲間と支え合うことで絆を深め、協働練習してきました。最後の高校総体では思い通りのプレーができず、悔しい残る試合となってしまいましたが、しかし、このメンバーで試合ができたというだけで幸せなことだと感じました。

二、三年生はコーチの指導に頑張ってついていって、悔いのないように練習を頑張ってください。

卓球部　松本　天翔

自分が三年間の部活動で学んだことがあります。それは、みんなで決めたことや話し合ったことをきちんとやりとげる大切さです。例えば、先生や先輩に対しての挨拶です。挨拶をするというのは、当たり前ですが、一番大事なことだと思います。社会に出た時などに困らないような部活動以外の所でも日頃から気をつけて生活していました。

あとは人をまとめる難しさです。一人一人考えることや思っていることが違うので、一人一人の意見を聞きながら意欲を出すのはすごく難しかったです。

二、三年生はがんばってください。

陸上競技部　工藤　敬輝

私が三年間の部活動を通して学んだことは、「考えることの重要さ」です。今までの練習を振り返ると、私は言われたことだけ満足してやっていました。そして記録も中学校の時から変わらず、伸び悩んでいました。しかし、顧問の先生から「何を意識するのか」「どこをどう動かしたいのか」を考えることが大事と言われ、毎日考えてやった結果、一〇〇mを〇・五秒も縮めることができました。これからもきちんと考えて練習をしていきたいです。

一年生は全員が高いポテンシャルを持っていると思います。ケガに気をつけて、目標に向かって全員で頑張ってください。

サッカー部　高橋　渕也

私が三年間の部活動で学んだことは、努力の大切さと感謝する気持ちです。幼年から合同チームでの大会出場となり、コミュニケーションやプレー面でうまくいきませんでしたが、その中でも一人一人が練習に対する意識を高く持ち日々努力してきました。その結果、県大会出場や高校総体ベスト16進出などの結果を残すとともに、勝つという喜びを実感することができました。また結果を残せたのは監督やコーチや合同チームを組んでくれた他チームのおかげもあるので、支えてくれたすべてのカタに感謝することの大切さも知ることができました。自分たち三年生はまだ引退せず、選手権に出場して高校総体での悔しさを晴らしたいと思います。これからも頑張りますので、

アーチェリー部　鎌滝　日陽里

私は三年間アーチェリーをやり、仲間の大切さや感謝の大切さを痛感しました。

部長になったばかりの頃は、何をどう指示すればいいか分からなくて、同じ学年の仲間にたくさん助けてもらいました。部員を引退する頃には指示も出せるようになり、部員同士仲がよかったのでとても楽しかったです。

二、三年生は一人一人が自分の目標を立てながら活動し、大会で良い結果を残せるように頑張ってください。応援しています！

バスケットボール部　相内　美桜

三年間の部活動で学んだことは、チームの雰囲気を一人一人が明るくしていかなければならないことです。練習中にプレーで上手くいかなくて落ち込んでいた時にすぐに声をかけ励ましてあげることができれば雰囲気も良くなったと思います。人数が少なくみんなが声を出さないといけないということも良い雰囲気につながると思います。それが、部長の役目でもあります。新人チームは、四人で人数が足りないけど、みんなで声を出し合い支え合いながら練習し、試合で良い結果を出してほしいです。何か悩んでいることがあれば相談することも大事です。日々良い雰囲気でバスケをできるよう頑張って下さい。応援しています。

陸上競技部　村長表敬訪問

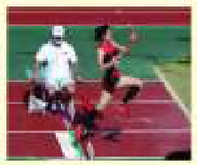
六月十四日、陸上競技部の長尾香穂（三年一組）、吉田京維（三年二組）二名が東北大会出場を報告するため、村長表敬訪問に行ってきました。

長尾　香穂

応援してくれる人や、人との関わりが増えていくのを感じることができて、本当に陸上部に入部して良かった。

吉田　京維

自然と意欲的に取り組むことができ、記録が伸びていくのが楽しいです。



PTA活動報告

花壇整備

五月十日放課後に、中庭の花壇整備を行いました。JRC部と硬式野球部生徒、保護者7名の参加があり、あっという間にきれいに整備することができました。

【今後の活動計画】

- 朝の挨拶運動…九月中旬
- 六高祭…十月九日、十日
- 六ヶ所縦断耐久レース
  …十月二十一日、二十二日
- 学年PTA
  …各学年で日程調整中

ごあいさつ

今年こそは

PTA会長　大湊 京生

本年度でPTA会長職三年目となりましたが、新型コロナウイルスの影響により学校行事やPTA活動は、ほぼ中止や予定変更となり会員の方々と顔を合わせる機会もなかなかありませんでした。

本年度の学校行事・PTA活動は、教職員の皆様と連携を取りながら様々なことに充分配慮し活動していきたいと思います。

会員の皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

生徒の良き応援団に

校長　川代 由美子

一学期始業式で、「今年はOne for All、All for One（ひとりはみんなのために、みんなはひとつの目的のために）の精神で、生徒一人ひとりが生き生きと学校生活を送り、地域の活性化のために行動し、未来を担う人財として成長できる学校を目指しましょう。」というお話をさせていただきました。このことを受け、生徒会では「和衷協同」をスローガンに掲げ、より良い学校にしていけるよう頑張りますと宣言してくれました。コロナ禍ではありますが、生徒は体育祭を始め、さまざまな活動に一生懸命取り組んでおります。保護者の皆様には生徒の良き応援団として、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

PTA新役員決定

新たな一歩

3学年委員長　沼山 紀子

昨年度に引き続き、学年委員長を務めさせて頂くことになりました。昨年は、コロナ禍の影響で思うように活動ができず、もどかしい一年となりました。高校生活の「大イベント」である修学旅行も、何度も会議を聞き検討を重ねた結果、中止という寂しい結果となりました。本当に残念です。それに至るまでには、アンケートや保護者会に協力いただいた保護者の皆さん、子供たちの安全を第一に考えて、対応をしていただいた先生方、本当にありがとうございました。この場をお借りして感謝を伝えたいと思います。

コロナ禍の状況も少しずつ変わってきています。一年前は見渡す先は闇の状況だったが、今では、まだ遠いが光が見えてきている、そんな状況になってきています。

コロナウイルスが運んできたものは悪いことばかりではありません。コロナウイルスの流行により、都市封鎖「ロックダウン」が発令され経済活動の縮小によって、世界中の空気がきれいになったと聞きました。

コロナウイルスがなかった時に戻ることはありません。「歩を踏み出すチャンスの時だ」ともいえます。「生活様式」への物の見方、考え方も以前とは違ってきていますが、制限がある中でも「今できることを精一杯やる。」をモットーに、PTA活動に取り組んでいきたいと思います。

チーム六ヶ所高校

2学年委員長　小笠原 正久

今年度、二学年委員長を務めさせていただくことになりました小笠原と申します。

PTAの活動は、家庭と学校のつながりを強化し、子ども達に成長の手助けとなる安全で安心な環境を作ってあげることだと考えます。昨年に引き続き、未曾有の災禍の中、学校行事や様々な活動の制約が続いておりますが、子ども達にとって大事な学校生活をPTA活動を通じて支えていきたいと思っております。以前にあった何気ないあたりまえの時間は、どれほど大切な時間でかけがえのないものだったのか改めて感じさせられます。

私は、北海道出身でふるさとを離れてから二十年以上経ちますが、子どものおかげでこのような形で学校に協力出来ることに感謝しております。

今年度も先生方と協力し、子ども達の為に地域の方々、保護者の皆様と共に活動していきます。ご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

愛をもって

1学年委員長　樋口 竜馬

今年度からPTA副会長として、皆様のお世話になる樋口竜馬と申します。仕事は土木の施工管理、趣味はお酒を飲む事です。娘と同じく、年生スタートという事で、まだまだ若輩者でありながら、生徒、先生、保護者の皆様と協力してより良い学校作りに貢献できるよう努めてまいります。

さて、題名にあるように「愛」というものは深く、人間にとって最も大事なことだと思います。自分の家族、仲間、学校の先生や周囲の人々に愛をもって接するように子供達になって頂きたい。私自身そのように育ち、その背中を見て育った娘も深い愛情を持てる高校生となってきました。それが共鳴であり、大人になっていく事だと思います。今、高校生である子供達もいつかは大人になり、愛すべき人が沢山できるように微力ながら協力できたらいいです。

すべての子供達が迷った時、確かな答えをだせる大人、それが今年の私の目標であります。どうぞ今年度からよろしくお願い致します。

ご挨拶

健全育成委員長　杉山 剛子

今年度、健全育成委員長を務めさせて頂きます杉山と申します。何事も初めてなので一つ一つ先生方にご指導受けながら頑張っていきたいと思っています。

またまだコロナ感染症大が続いている中で、行事が縮小・中止となり、子供達にも不平・不満があるかと思いますが、明るく、元気に登校し楽しく学校生活を送っていられるのも、保護者の皆様、先生方のご協力、ご指導のおかげだと思っています。ありがとうございます。今後も皆様の力を借りながら頑張っていきたいと思います。

野球を通じて

研修・母親委員長　中嶋 和行

六ヶ所高校PTA三年目となります、中嶋です。我が家は、子供が六人いますが、次男・三男が第一中学校、四男が六ヶ所ベースボールクラブで野球をやっています。

技術向上もそうですが、それよりも、野球を通じて、あいさつ・返事の出来る人間、礼儀を知る人間、年上を敬い、年下を思いやる気持ちを持てる人間、そして、何事にも負けない根性のある人間になってもらいたいと思います。

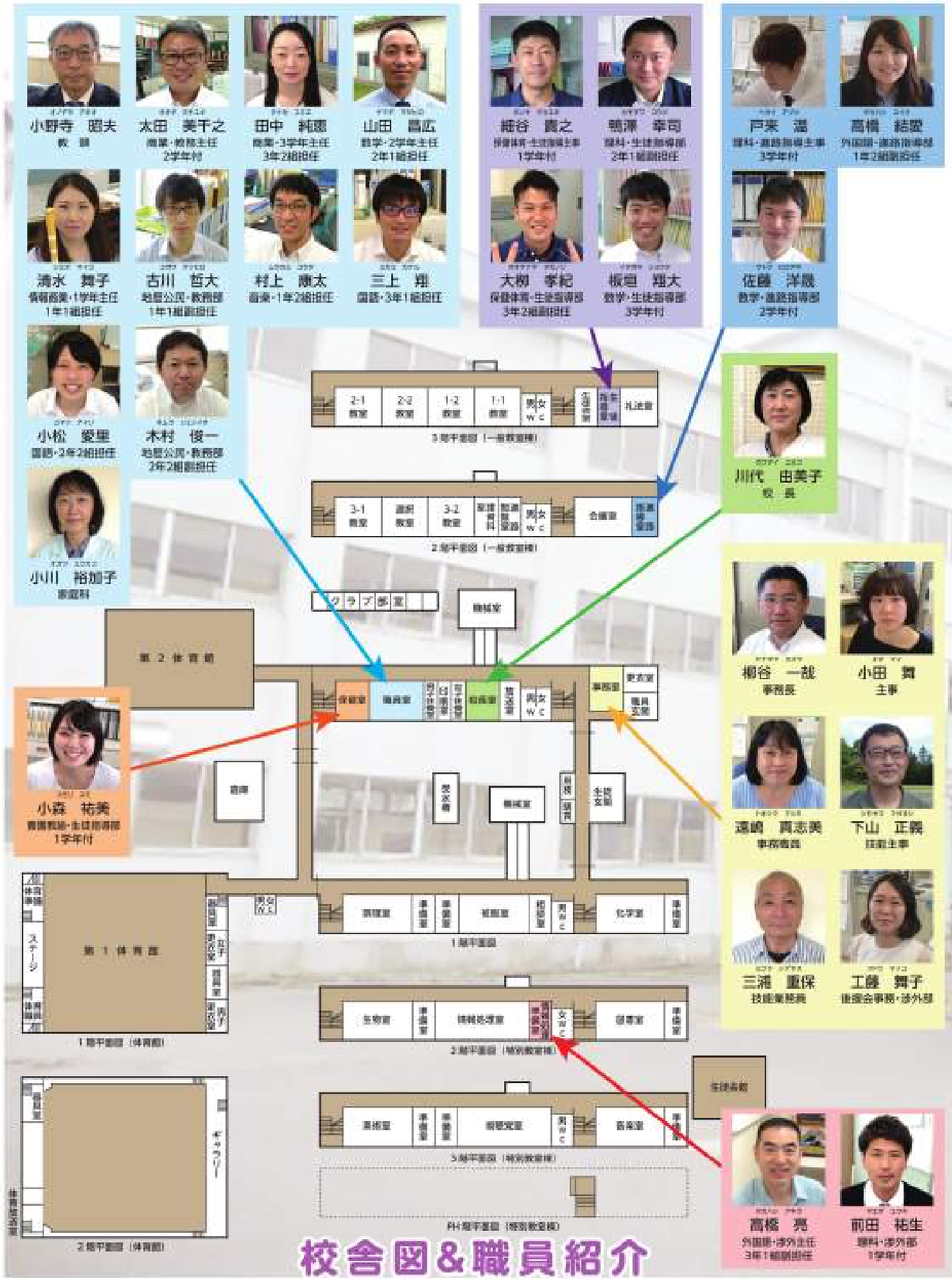
これからの子供達には、ゲームばかりやるのではなく、色んなスポーツをやり、チームワークの大切さ、どんな困難にも一人で立ち向かえるような、根性をつけてもらいたいと思います。

今年度、皆様と共に

広報委員長　小泉 渡

今年度、広報委員長を務めさせて頂くことになりました小泉と申します。PTA役員の皆様や保護者、先生方のご意見やご要望を伺いながら、一年間頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により様々なイベントが中止や延期を余儀なくされ、子供達は今まで経験したことがない事態に大きな不安やストレスを抱え、日々の学校生活を過ごしていることと思います。まずは、子供達が安心・安全な学校生活を送れるよう、また、学校生活が充実したものとなるよう保護者、先生方と連携をとりながらこの困難な局面を乗り越えていきたいと考えております。

微力ながらも全力で広報委員長を務めたく存じますので一年間よろしくお願い致します。

校舎図&職員紹介